

1. (旧) 茶のしずく石鹼コムギアレルギーの症例登録数

- 1) 全国 47 都道府県の施設より **2,111 名の確実例**が登録されました。
- 2) 女性 2,025 例 (95.9%) 男性 86 例(4.1%)でした。
- 3) 年齢 1 歳男児から 93 歳女性まで 40 代にピークがありました。

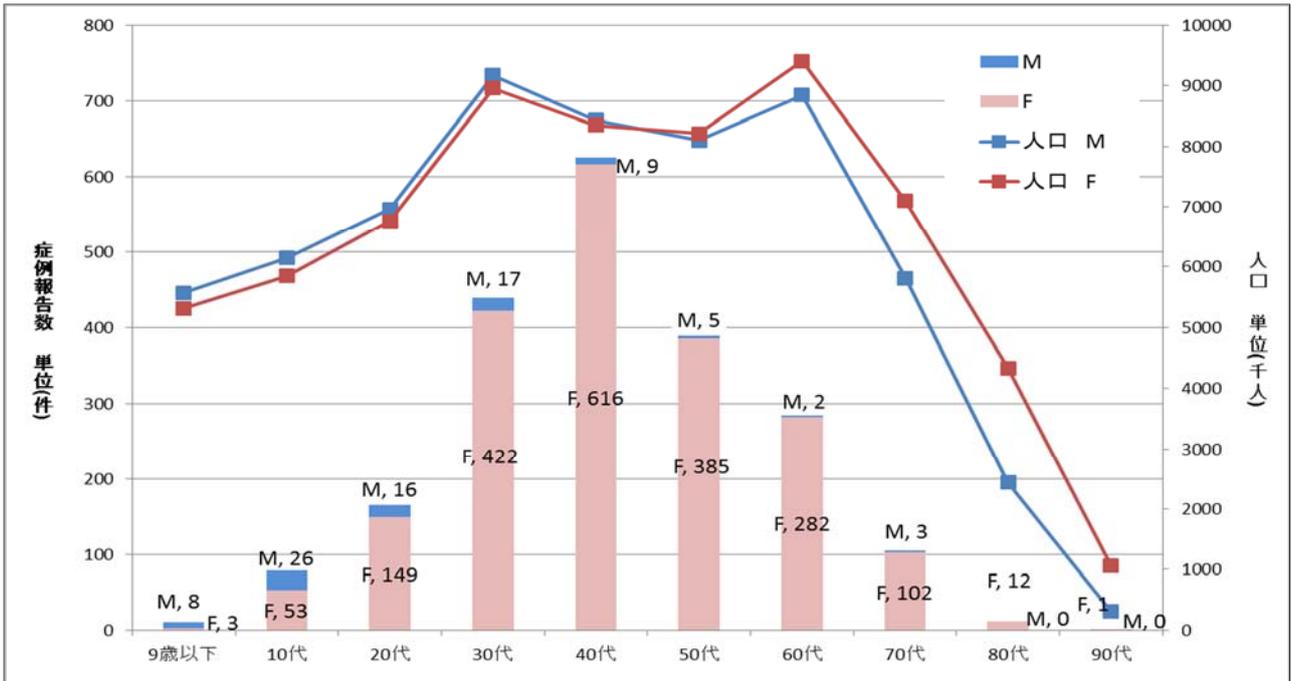


図2. 年齢階級・性別の症例数と人口(2014.10.20 集計)

※人口は、資料「年齢5歳階級別人口」(総務省統計局)の平成22年次データより引用

- 4) 都道府県別集計 (図3) 第1位 福岡県 311 例、第2位東京都 125 例、第3位 北海道 124 例、第4位 大阪府 123 例、第5位 広島県 110 例、になっています。まだ、登録が済んでいない症例があると推測しております。

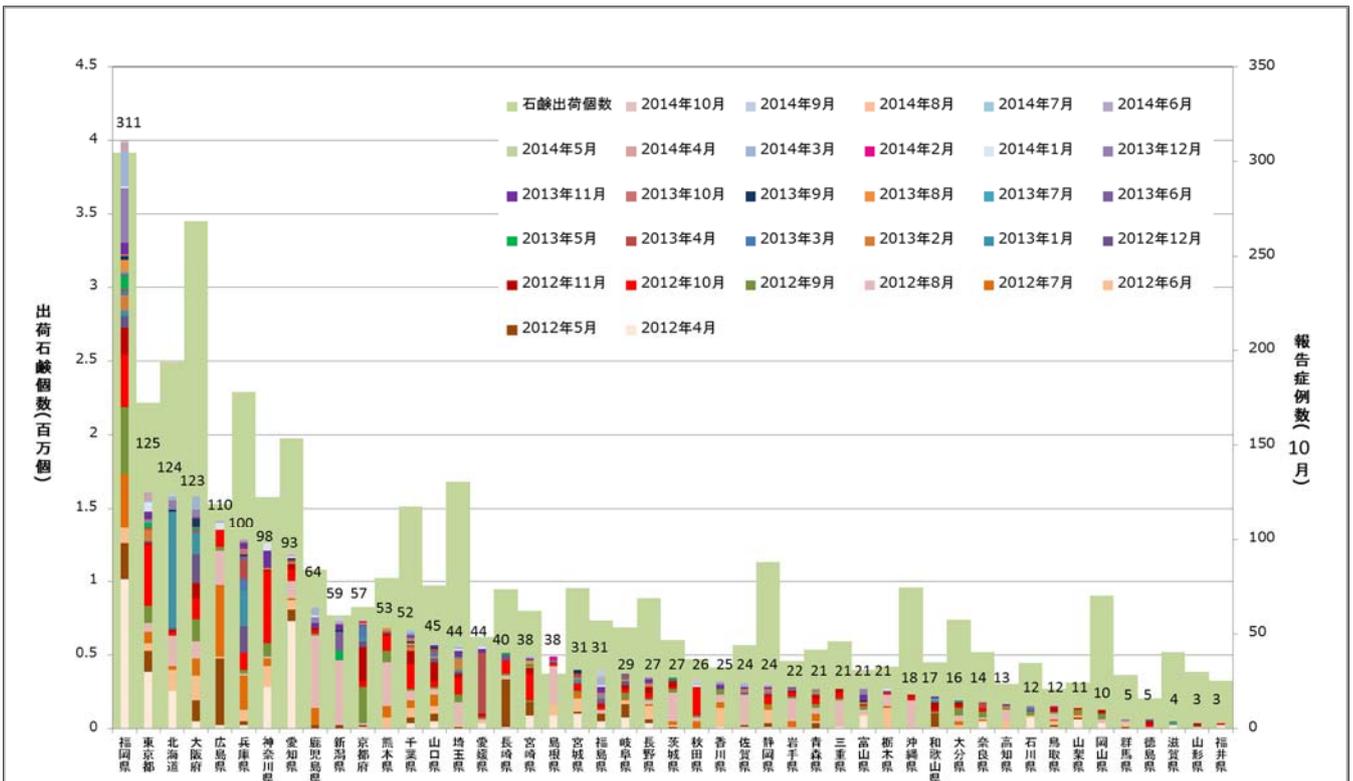


図3. 都道府県別報告症例数(2014.10.20 集計)

5) 月別登録数推移 (図4)

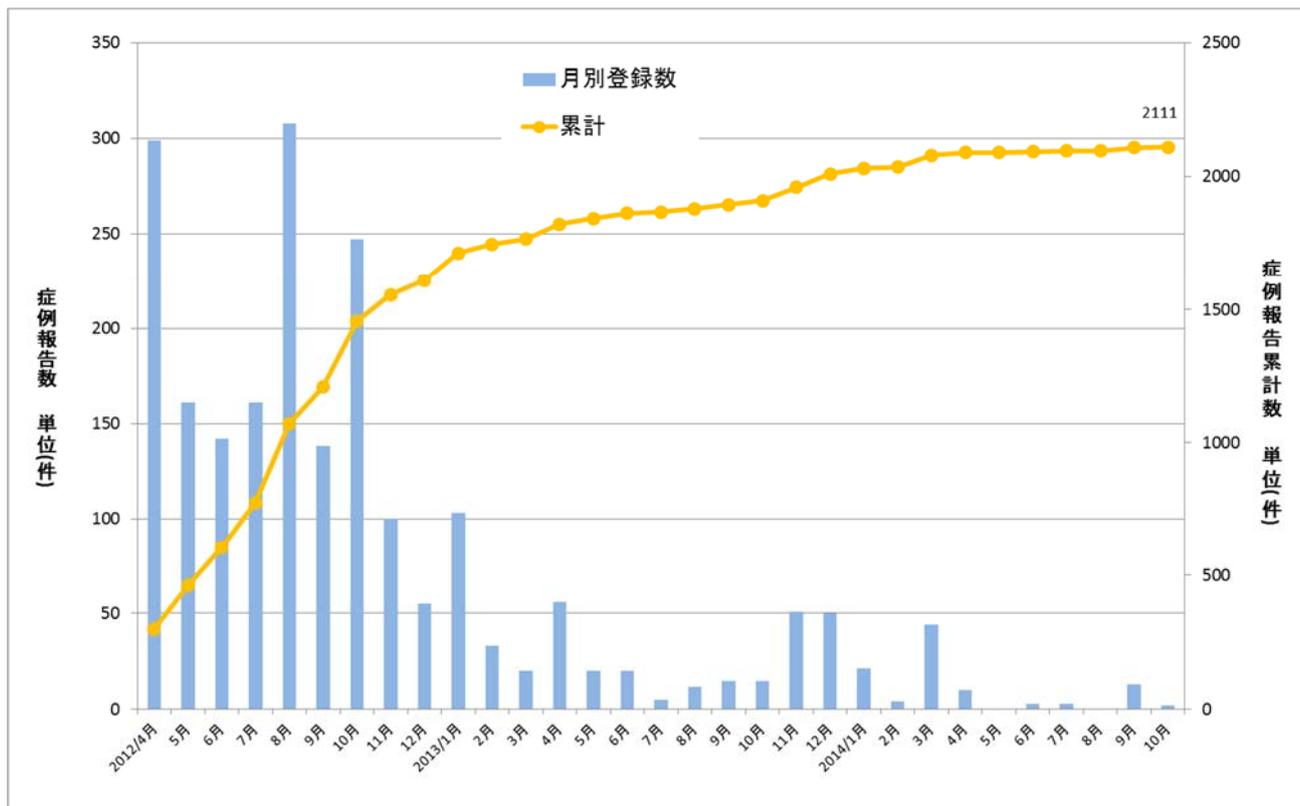


図4. 月別登録数推移(2014.10.20集計)

その他の患者問診情報に基づく疫学調査の結果は、日本アレルギー学会ホームページに掲載されています。

日本アレルギー学会ホームページ : <http://www.jsaweb.jp/>

2012年4月よりご報告してきました「グルパール19Sによるコムギアレルギー症例の疫学調査中間報告」ですが、本報告をもちまして最終報告と致します。また、症例登録も終了いたします。

2014年12月26日

日本アレルギー学会 化粧品中のタンパク加水分解物の安全性に関する特別委員会 委員長

厚生労働科学研究費補助金 (医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)
「医薬部外品・化粧品に含有される成分の安全性確保に関する研究」 (H24-医薬-指定-014)

医薬部外品添加剤等の安全確保に関する分担研究者

藤田保健衛生大学医学部皮膚科学

教授 松永佳世子

E mail:kamatsu@fujita-hu.ac.jp

(担当秘書 小鹿 郁子 E mail: hifuka6@fujita-hu.ac.jp)